

平成26年度における第二種フロン類回収業者のフロン類回収等に関する報告書

平成 年 月 日

長野県知事 様

住所、氏名(法人の場合は名称及び代表者氏名)を記入。

(郵便番号) 380-xxxx
住所 長野県長野市南長野幅下●●—●

氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

〇〇〇〇株式会社 印
代表取締役 □□ □□

フロン回収破壊法の登録番号(7桁)を記入。

電話番号 026-235-xxxx

フロン回収破壊法に基づく事業所ごとに報告書の提出が必要。

製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律第33条第1項及び第2項において準用する同法第22条第2項の規定に基づき、次のとおり報告します。

登録番号(2030***)	事業所の名称及び所在地
2030△△△	〇〇〇〇株式会社 松本営業所 長野県松本市大字島立▲▲▲▲
CFC	
CFCを回収した第二種特定製品の台数	1 台
①回収した量	0.9 kg
②平成26年度当初(H26.4.1現在)に保管していた量	2.0 kg
③自動車製造業者等に引き渡した量	1.5 kg
④自ら再利用した量	0.6 kg
⑤平成26年度末(H27.3.31現在)に保管していた量	0.8 kg
HFC	
HFCを回収した第二種特定製品の台数	0 台
⑥回収した量	0 kg
⑦平成26年度当初(H26.4.1現在)に保管していた量	0.8 kg
⑧自動車製造業者等に引き渡した量	0 kg
⑨自ら再利用した量	0.0 kg
⑩平成26年度末(H27.3.31現在)に保管していた量	0.8 kg

平成26年度中に、フロン回収破壊法に基づき回収した台数・量を記入
(平成26年4月1日～27年3月31日)

H26.4.1現在、保管していた量を記入

(財)自動車リサイクル促進センター委託の回収フロン引取指定場所・フロン破壊業者に引き渡した量を記入。

自分で再利用、他人に譲渡・販売した量を記入

H27.3.31現在、保管している量を記入

注意

CFCについて
①+②=③+④+⑤
となることを確認します。

例
0.9+2.0=1.5+0.6+0.8

※同様にHFCについて
⑥+⑦=⑧+⑨+⑩
となることを確認して下さい。

年度末保管量が0(ゼロ)でない場合、来年も同様の報告が必要です。

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。
3 原則として、①+②=③+④+⑤、⑥+⑦=⑧+⑨+⑩となるものであること。